

(公表用様式)

業務再点検結果報告

組織名	東北農政局最上川下流沿岸農業水利事業所	連絡先	0234-42-3612
所管する業務の概要	国営土地改良事業最上川下流沿岸地区の実施		

1. 基本的な心構え・行動	
・現在行っている取組や工夫	・点検によって得られた課題とその改善策
業務上、行政関係者のみならず地元農家、地域住民等多様な方々に接することから、接遇マニュアルや同チェックリストを参考にしつつ、親切・丁寧な対応を心がけている。	親切・丁寧な対応が十分ではないこともあるので、今後、一層留意していく。
----- 地元関係者から事業所への連絡等には身近な土地改良区を経由する方法も周知し、連絡等の容易化に努めている。また、関係者から連絡等を受けた場合には事業所内関係部署の情報共有、速やかな対応、分かりやすい説明を心がけている。	----- 地元関係者からの要望等の内容について十分な理解ができないまま対応することがないように、事業所内外の関係者との意思疎通に一層努める。

2. 政策・事業等の企画立案・推進	
・現在行っている取組や工夫	・点検によって得られた課題とその改善策
関係機関、団体との定期・随時の会議等により地元ニーズ等の把握や情報共有化を図っている。	情報の伝達が不正確な場合もあるので、緊密な連絡による正確な情報共有を図る。
----- 工事の実施に当たっては、関係機関、団体等との調整のうえ、農家や地域住民等の利害関係者に対して、パワーポイントを活用する等、分かりやすい説明を行っている。	----- 利害関係者は多様であることから理解が一様でないこともあるので、説明方法等に細かく注意していく。

3. リスク管理	
・現在行っている取組や工夫	・点検によって得られた課題とその改善策
事業完了に向けて残事業のスケジュール管理情報を事業所全体で共有している。	外部要件の変動等により予定通りに進まないこともあるので、スケジュールの変更等に柔軟に対処していく。
ヒヤリハット集の活用はじめ過去の失敗事例から学びつつ、担当業務内容のチェックに活かすよう努めている。	チェックが不十分な場合もあるので、細心の注意を払っていく。

4. 食の安全に関する取組	
・現在行っている取組や工夫	・点検によって得られた課題とその改善策
日頃より食の安全への関心を持って仕事にあたっている。	食の安全への意識には個人差があるので、「食」「環境」を未来に継承するとの意識を一層強く持って仕事にあたる。

5. その他の重要な取組	
・現在行っている取組や工夫	・点検によって得られた課題とその改善策
部署内の意見情報交換、所内全体会議等により問題や情報の共有化を図って、円滑な組織運営に努めている。	問題や情報の共有化が遅れることもあるので、速やかな意思疎通を行っていく。